



ここだからできる仕事。
ここでしかできない仕事。



飛
騨
市

獣
医
師
募
集



▼【獣医師募集に関する問い合わせ先】

飛騨市役所

畜産振興課 獣医師採用担当

〒509-4292

岐阜県飛騨市古川町本町2番22号

飛騨市役所 農林部 畜産振興課内

tel: 0577-73-0152

mail: chikusan@city.hida.lg.jp

HIDA-CITY





DOCTOR OF
VETERINARY MEDICINE

獣医師の治療の半分は、
飼い主さんの不安を和らげる
心の治療です。

interview (1) 1

門前 智乃 先生

Tomono Monzen



なぜ畜産の獣医師の道を選んだのですか？

子供の頃から動物が好きで、幼馴染が獣医師になりたいと話していたことをきっかけに興味を持ちました。それ以来、一筋に夢を追い続けてきました。飽き性の私が唯一やり続けているのが獣医師の道なんです。最初は、小動物の

お医者さんを目指していましたが、大学で畜産に興味を持ちました。動物たちの存在が私たちの日々の食生活を支えているということ、それを支える畜産の獣医師という仕事に大きな魅力を感じたことがキッカケです。

飛騨市に就職してみてもう思うことは？

前職では、県職員として検査業務を行う部署で働いていました。農家さんとのやりとりも、検査結果を電話やファックスで伝えるだけでなく、正直獣医師として動物と向き合っている実感があまりありませんでしたし、現場を知らないこと

がコンプレックスでした。結婚を機に地元へ帰ることになり、飛騨市に入職しました。福利厚生が非常にしっかりしているので、安心して働くことができています。産休もしっかりいただくことが出来ました。

今獣医師の道を考えている人にメッセージをお願いします。

獣医師の治療の半分は、飼い主さんの不安を和らげる心の治療です。大学時代に教わったことですが、いまでもその言葉を胸に、現場に立っています。畜産は間口が広いので、医師として教えるという気持ちでなく、農家さんと共に経験を積んで、学んでいく気持ちがあれば、一

からでも必ず仕事が身につきます。また、臨床の現場では、人生経験が必ず現場に役立ちます。私自身、子育ての経験が、仔牛の診療の際、非常に役立っています。いいからでも遅くないので、ぜひ畜産の道へ飛び込んでください！自然あふれる飛騨市で共に働きましょう。



DOCTOR OF
VETERINARY MEDICINE

現場を知らない人でも
一から丁寧にバックアップする
環境を整えています。

interview (1) 2

古川 尚孝 先生

Naotaka Furukawa



なぜ畜産の獣医師の道を選んだのですか？

高校生の頃、進路に迷っていて、仲の良かった友人に相談したんです。そうしたら彼が、獣医師を目指すと云ったんです。当時、漫画なんかで読んでいただけなんですが、獣医師という仕事に憧れが

仕事はすごい仕事なんだというイメージがあったんです。お医者さんのように人から頼りにされて、社会に必要とされる仕事を、自分も目指してみたいと思ったのがきっかけです。友人も獣医師になって、今も地元で頑張っています。

飛騨市に就職してみてもう思うことは？

種付けから出産、治療だけでなく、屠殺されるまでの過程を、一貫してお世話することが出来る、責任を持ってやり遂げることが出来るのは、小さな自治体ならではの、また、

飛騨市の畜産振興課は部署の異動がありませんので、一貫して現場の第一線で働くことが出来ます。研究機関ではなく、現場の獣医師として、培った技術を存分に発揮出来る職場です。

今獣医師の道を考えている人にメッセージをお願いします。

六年間かけて獣医師の資格を得たからには、是非、現場の最前線に立って、獣医師としての腕を磨いてもらいたいです。獣医師の仕事は、人と植物以外の生き物すべてを相手にする大変な仕事ですが、肥育の現場は、日本の食文化の安全を支えるとても重要でやりがいの大きい

現場です。飛騨市では、市長を初めとして、市民一貫となって畜産振興に尽力してきた歴史があります。飛騨は自然が豊かで、人柄も動物もおおらかです。現場を知らない人でも一から丁寧にバックアップする環境を整えていますので、是非一度、飛騨市にお越しください。

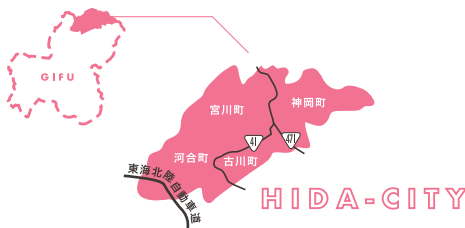
飛騨市で 獣医師として働く、 働き方。



飛騨市は、岐阜県の最北端に位置し、北は富山県富山市、南は高山市に接し、東京都心から約5時間、名古屋市からは約2時間30分のところにあります。



周囲を標高3000m級の飛騨山脈などの山々に囲まれ、大小の河川が街の至るところに流れます。冬季には降雪があり、夏は冷涼で過ごしやすく、四季の移り変わりを肌で感じることのできる自然に恵まれた地域です。



飛騨市畜産振興課ではこのような地域の中で、岐阜県のブランド牛である『飛騨牛』をはじめ、酪農業、養鶏『飛騨地鶏』、みつばち、経産牛肥育など、畜産業の振興に取り組んでいます。



飛騨市の獣医師ってこんな仕事

飛騨市の畜産業の 勤務条件など

・勤務地	飛騨市内（飛騨市役所・飛騨市家畜診療所）
・勤務時間	平日8:30～17:15
・休日	土日祝及び12/29～1/3
・給与	305,500円 (基本給+獣医師手当+初任給調整手当) ※大学新卒の場合
・賞与	年間4.40月分
・社会保険等	労災、厚生年金、健康保険
・その他手当	時間外手当、通勤手当、扶養手当、 住居手当、寒冷地手当
・その他制度	退職金制度、奨学金返還助成制度、 就職準備資金貸与制度

業務内容 飛騨市の獣医師は、家畜の診療をメインに下記のような業務を行います。

- ・家畜の診療 (主に肉用牛、乳用牛)
- ・家畜の防疫 (肉用牛、乳用牛、鶏、みつばち)
- ・畜産農家との共同事業 (団体活動支援、放牧事業、品評会、勉強会、技術指導など)
- ・妊娠鑑定
- ・繁殖健診
- ・血液生化学検査
- ・子牛検査
- ・各種ワクチン接種
- ・畜産行政

飛騨市の畜産業の 特徴

- 特徴1 周辺地域内で、牛の導入から枝肉になるまでが完結します。
高山市牛市場まで車で約20分、屠畜場（枝肉市場）まで車で約25分
- 特徴2 各獣医科大学から臨床実習を受け入れています。
研修費用に対する補助事業も充実！
- 特徴3 担い手育成のための研修用牛舎を共同運営しています。
- 特徴4 市所有の200頭規模の和牛繁殖牛舎があります。
- 特徴5 関係機関と連携し和牛の血統・肉質の研究を行っています。
- 特徴6 放牧場が充実しています。
市内に約20haの市営牧場有り、隣接市に約410haの県営牧場有り
- 特徴7 小規模自治体ということを取り、他に無い独自施策を考えられます。
- 特徴8 市内での牛伝染性リンパ腫浄化に取り組みんでいます。

飛騨市に 移住して働く

- ・移住コンシェルジュ 希望者や移住された方のアドバイザーとして移住コンシェルジュを設置しています。
- ・移住奨励金 移住された方に対し、単身10万円、世帯15万円の商品券を支給します。
- ・移住検討交通費補助金 移住前に飛騨市を来訪し、案内を受けたり見学を行う際の交通費の一部を支給します。
- ・移住体験宿泊費補助金 移住体験を目的に、市内の対象施設に宿泊された場合の宿泊費の一部を支給します。
- ・引越越し費用補助金 移住にあたって、引越越し業者を利用した際の費用の一部を支給します。
- ・その他 雪国デビューバック補助金、ペーパードライバー講習補助金、米10俵プロジェクトなどと移住の形態に合わせた各種支援事業があります。

飛騨市の畜産業の
規模
約12.5億円
全体約25億円

